

# 教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

## ニュース・レター No.166

# JSiSE

発行日 2010年5月31日  
発行所 教育システム情報学会  
発行者 岡本 敏雄  
〒533-0005  
大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号  
TEL06-6324-7767 FAX06-6324-7767  
<http://www.jsise.org/>  
E-mail : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)

## 第35回 JSiSE 全国大会のご案内

テーマ：「連携 集い拓く教育・システムのフロンティア」

<http://www.jsise.org/taikai/2010/>

開催日時：2010年8月26日(木) 9:00 ~ 8月28日(土) 18:00

会場：北海道大学 高等教育機能開発総合センター -  
(〒060-0811 札幌市北区北17条西8丁目)

主催：教育システム情報学会

後援：総務省，経済産業省，文部科学省，北海道教育委員会，札幌市教育委員会，  
千歳市教育委員会，旭川市教育委員会  
韓国コンピュータ教育学会，イーラーニング学会

### 大会参加申込

事前参加申込締切：7月31日(土)

大会 Web からお申込みいただけます。お早目にお申し込み下さい。

### も く じ

第35回全国大会のご案内	1-3	新入会員のご紹介	9
第2回研究会 プログラム	4-5	事務局よりお知らせ	9.10
第3回研究会 講演募集	6	協賛・後援のお知らせ	10
国際会議のご案内	7	2010年度 研究会開催予定	11
第1回研究会 開催ご報告	8	平成22年度学会論文賞候補推薦について	12

## 大会日程（予定）

8月26日（木）	
9:00-12:00	ワークショップ・チュートリアル
13:00-14:50	基調講演・企業セッション
15:00-18:00	一般講演
18:00-	ウェルカムプログラム
8月27日（金）	
9:00-12:00	一般講演
12:10-15:10	理事会・総会・特別講演
15:20-18:00	一般講演・企画セッション
18:30-20:30	懇親会（札幌・京王プラザホテル）
8月28日（土）	
9:00-12:00	一般講演・公開特別ワークショップ
13:00-14:50	公開特別ワークショップ
15:00-17:30	公開フォーラム・クロージングセッション

企業展示

## 大会参加費

事前申込	当日申込
一般会員：6,000円 <sup>*1</sup> 学生会員：3,000円 <sup>*1*2</sup> 会員外（学生以外）：9,000円 会員外（学 生）：5,000円 <sup>*2</sup> 論文掲載費：1,000円（論文一編につき）	一般会員：7,000円 <sup>*1</sup> 学生会員：4,000円 <sup>*1*2</sup> 会員外（学生以外）：10,000円 会員外（学 生）：6,000円 <sup>*2</sup>
*1：大会当日またはそれ以前に入会手続を行われる場合は会員料金でお申し込み頂 けます。 *2：論文集はついていません。学生証の掲示が必要です。論文集は別途 3,000 円か かります（数に限りがあります）。	
[懇親会費] 一般：6,000円 学生：3,000円	[懇親会費] 一般：7,000円 学生：3,000円

## プログラム

### ワークショップ（26日（木）9時00分～12時00分）

- クラウドコンピューティングとHTML5の今と未来  
 オーガナイザ：JSiSE 新技術開発・活用委員会 佐々木 整（拓殖大学）
- チュートリアル 編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門  
 - 論文執筆のコツから査読のポイントまで -  
 オーガナイザ：JSiSE 編集委員会 仲林 清（千葉工業大学）
- 情報教育の新課題  
 オーガナイザ：JSiSE 情報教育委員会 本田敏明（茨城大学）
- 韓国の教育の情報化の現在と未来  
 オーガナイザ：金 龍（KERIS），布施 泉（北海道大学） 共催：KERIS
- モバイルラーニングの現状と将来  
 オーガナイザ：三谷正信（札幌医科大学）

### 企画セッション (27日(金)15時20分~18時)

1. HRD・インフォーマルラーニングとeラーニング環境の設計・実践
2. ICTを活用した学習支援システムによる教育の質保証
3. 教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用
4. スキルの分析・学習・教育と支援環境
5. 新技術の開発と活用による新しい教育・学習環境
6. 情報教育とキャリア形成
7. 医療・看護・福祉分野におけるICT利用教育

### 公開特別ワークショップ (28日(土))

1. 中高大連携企画
  - ・中高大連携によるICT活用授業実践
  - ・教育用ロボットを使った授業案の共創
2. 産学連携企画

この他、プログラム詳細は決まり次第、ウェブ上にて公開していきます。

## 大会事務局

〒060-0811 札幌市北区北11条西5丁目  
北海道大学 情報基盤センター メディア教育研究部門付  
教育システム情報学会 第35回全国大会事務局  
e-mail : [jsise2010@ec.hokudai.ac.jp](mailto:jsise2010@ec.hokudai.ac.jp)



教育システム情報学会

## JSiSE2010 年度第2回研究会 プログラムのご案内

担当：不破泰，小松川浩，布施泉，野崎浩成（研究会委員会）

下記の通り，研究会を開催します。奮ってご参加の程，宜しく申し上げます。

**【テーマ】ICT を活用した学習支援システムと学習コンテンツノ一般**  
<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/index.html>

**【日 時】2010年7月10日（土）**

**【会 場】信州大学工学部（長野市若里 4-17-1）**  
<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html>

**【プログラム】**（発表1件あたり，発表20分，質疑9分，交代時間1分）

9:50～ [挨拶]

10:00～10:30

大学生を対象とした携帯電話のメールにおける絵文字使用量についての分析  
池内史恵，野崎浩成，江島徹郎，梅田恭子（愛知教育大）

10:30～11:00

携帯電話とWebを利用した授業改善  
山本孝一（浜松学院大学短期大学部）

11:00～11:30

対面授業における Moodle を活用した授業支援の実践  
佐野繭美（摂南大），橋本はる美（摂南大），井ノ上 憲司（長崎大），  
村上和繁（大阪電気通信大），松永公廣（摂南大），海尻 賢二（信州大）

[お昼休憩]

12:50～13:20

情報倫理教材の多言語化  
布施 泉，孫 亜男，岡部成玄（北海道大）

13:20～13:50

双方向型高大連携 -情報教育における相互理解と協働-  
皆川雅章（札幌学院大学）

13:50～14:20

アルゴリズム的思考による論理的な文章作成力養成のための一検討  
山本 樹，國宗 永佳，香山 瑞恵（信州大）

[5分休憩]

14:25 ~ 14:55

連句の抽象絵画的アニメーション表現の一検討

高田伸彦, 柳澤良一, 春名 亮, 吉田一誠 (金沢学院大)

14:55 ~ 15:25

児童対象メロディ付き物語創作支援システムの音楽教育の観点からの検討

佐藤貴之 (北九州市立大), 亀谷学人 (日立ソフトウェアエンジニアリング),  
稲部浩平 (NTT コムウェア東日本), 力武克彰 (仙台高等専門学校)

15:25 ~ 15:55

医療サービス教育のためのケースメソッドの設計

—医療者の思考モデルの表現法について—

藤井正基, 崔亮, 大澤郁恵, 池田満, 鍋田智広 (北陸先端科学技術大学院大),  
松田憲幸 (和歌山大)

[5分休憩]

16:00 ~ 16:30

理工学学部教育の知識データベースを用いた ICT 教育支援システムの実証開発

山川 広人, 長谷川 理, 立野 仁, 小松川 浩, 吉田淳一 (千歳科学技術大)

16:30 ~ 17:00

共有知識データベースを介した教材推薦機能を有する自律学習支援システムに関する研究

長谷川 理, 小澤 祐也, 立野 仁, 山川 広人, 小松川 浩 (千歳科学技術大)

17:00 ~ 17:30

協調フィルタリングによる学習用コンテンツ推薦と英語多読学習支援システム

吉岡貴芳, 上野翔太, 伊藤和晃, 西澤一 (豊田工業高等専門学校)

18:30 ~ (予定)

[懇親会]

懇親会参加ご希望の方は, できる限り事前に,  
担当委員までお知らせ下さい。

なお, やむを得ない事情により, 発表順序等が, 急遽変更される場合もありますのでご了承下さい。

【お問い合わせ先(担当委員)】

不破 泰 fuwa@shinshu-u.ac.jp

(担当委員: 会場・教室設備等)

小松川 浩 hiroshi@photon.chitose.ac.jp

(担当委員)

布施 泉 ifuse@iic.hokudai.ac.jp

(担当委員)

野崎 浩成 nozaki@auecc.aichi-edu.ac.jp

(担当委員: プログラム等)

教育システム情報学会

## JSiSE2010 年度第 3 回研究会 発表募集

担当：米澤宣義、林敏浩、伊東幸宏、小西達裕（研究会委員会）

【テーマ】教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用 / 一般

<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/index.html>

【日 時】2010 年 9 月 4 日（土）

【会 場】香川大学 生涯学習教育研究センター

（〒760-8521 香川県高松市幸町 1 - 1）

<http://www.kagawa-u.ac.jp/lifelong/>

【趣旨】 本年度の JSiSE 第 3 回研究会は、「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用 / 一般」です。近年、大学等高等教育機関、民間、自治体、企業などで種々の形態で連携した教育プロジェクトが多く推進されています。このような教育プロジェクトを含む連携型教育実践を支える教育システムに関して設計、構築、運用の観点から情報共有し、さらに、議論を深めるため、関連した幅広い分野からの発表を歓迎いたします。なお、本研究会は、第 35 回 JSiSE 全国大会企画セッション「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用」と連動していますが、企画セッションでの発表の有無に関わらず、発表を募集しております。職場の同僚や共同研究をしているグループなど、お誘い合わせの上、奮って、ご参加下さい。

【発表申込】 締切 7 月 5 日（土）

以下の事項を電子メールにてお送りください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属（登壇者に ）
3. キーワード（3～5 語程度）
4. 連絡先：氏名，電子メールアドレス，電話番号

【申込先】香川大学 林敏浩 [E-mail : hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp)

申込メールに関しては原則として 1 営業日以内で受理メールをお送りします。

受理メールが来ない場合は、確認のご連絡をいただけますようお願いいたします。

【発表原稿】 締切 7 月 26 日（月）

1. 原稿は A4 用紙で、2 枚以上 8 枚以下。できる限り「偶数枚」でお願いします。
2. 原稿は、学会誌巻末に掲載している学会誌原稿執筆要項に準拠してください。  
<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/format.html>
3. 原稿送付先 香川大学 林敏浩 [E-mail : hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp)

電子メールで原稿を送付して下さい。

Word または、PDF ファイル（フォント埋め込みされた PDF 形式）。

原稿の郵送を希望される場合は、別途、林までご連絡下さい。

【発表時間】

1 件あたり、発表 20 分、質疑 10 分（予定）

プログラムの都合上、発表時間に変更される場合もありますのでご了承下さい。

【懇親会】

研究会終了後、懇親会を開催する予定です。

【問い合わせ先】

香川大学 林敏浩 [E-mail : hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp)

## 国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

### 新着情報：3 件

CELDA 2010: IADIS International Conference on Cognition and Exploratory Learning in Digital Age

開催期間： October 15 - 17, 2010

開催地： Timisoara, Romania

URL： <http://www.celda-conf.org/>

論文投稿スケジュール： Submission Deadline: 25 June 2010

2010 Asia Regional OpenCourseWare and Open Education Conference

開催期間： November 1 - 2, 2010

開催地： Taipei, Taiwan

URL： <http://event.tmu.edu.tw/actnews/index.php?Sn=3>

論文投稿スケジュール： Deadline for submit papers: August 15, 2010

SITE 2011: The 22nd annual conference of the Society for Information Technology and Teacher Education

開催期間： March 7 - 11, 2011

開催地： Nashville, Tennessee

URL： <http://site.ace.org/conf/>

論文投稿スケジュール： Call Submissions: October 21, 2010

### 再掲情報：1 件

mLearn2010: The 9th World Conference on Mobile and Contextual Learning

開催期間： October 19th - 22nd, 2010

開催地： Valletta, Malta

URL： <http://www.mlearn2010.org>

論文投稿スケジュール： Submission of Peer-reviewed papers: June 11th, 2010

Posters/Demos: September 15th, 2010



# JSiSE2010 第1回研究会開催報告

担当：研究会委員会 仲林 清，石打智美，松居辰則，北村士朗

第1回研究会は2010年5月28日（金）に、「eラーニング環境のデザインとHRD（Human Resource Development）/一般」明治大学お茶の水キャンパスで実施しました。

発表件数は、通常発表10件、特別講演1件で、これに加え、今回の新しい試みとして、予稿集原稿無しの発表が4件あり、合計で15件の発表がありました。

大学や企業でのeラーニングの実践を中心に活発な議論が行われました。予稿集原稿無しの発表は、企業の方を中心に実践事例などを気軽に発表していただくために設けましたが、内容は非常にしっかりしたものが多く、通常の発表に比べても遜色ないものばかりでした。

また、特別講演は会場をご提供いただいた明治大学の阪井先生に「パフォーマンスで能力は測れるか？」というタイトルのお話をいただきました。人間の能力と学習に関して非常に幅広い観点からの考察をお話いただきました。

参加者は70名、懇親会参加者は25名で、いずれも大学と企業の方がほぼ半々というバラエティーに富んだ集まりになりました。

## テーマ：eラーニング環境のデザインとHRD（Human Resource Development）/一般 発表プログラム

：原稿無し発表

1. 分かりにくいと感じたキーワードで紐づいた学習者フォーラム生成システムの報告  
松本 哲（京都大学），今井恒雄（京都情報大学院大学）
2. 拡張性を有する学習支援システムの教材編集環境の開発  
森本容介（放送大学），仲林 清（千葉工業大学），葉田善章（放送大学）
3. ケータイeラーニングの最新動向  
長瀬 昭彦，横江 功司（（有）WARK）
4. ICカードと連携した双方向対話型授業支援システムによる教育効果  
白嶋 章（株式会社TERADA.LENON）
5. 最新ツールで実現する教育コンテンツの内製・公開と知の共有  
吹田 順一郎（RWDテクノロジーズジャパン株式会社）
6. 映像活用型ナレッジ発見・共有システムの開発と看護分野での評価  
鳶田聡（NTT），東正造（NTT），小島明（NTT），真嶋由貴恵（大阪府立大）
7. 【特別講演】パフォーマンスで能力は測れるか？  
阪井 和男（明治大学）
8. マドリード・オープン・ユニバーシティ～オープンソースから成り立つ新しいオンライン大学～  
青木久美子（放送大学）
9. ビデオとアンケートシステムを活用した情報職業科目教育の実践  
仲林 清（千葉工業大学）
10. 論理思考力を向上させるための補助教材の作成と学習者の行動変化  
法学部初年次における実験的試み  
多賀万里子（熊本大学大学院），阪井和男（明治大学），鈴木克明（熊本大学大学院）
11. ソーシャルブックマークを活用した知識構造の推定と学習支援  
山本美紀，安間文彦，岡本敏雄（電気通信大学大学院）
12. 授業案の内省的な設計支援に向けて オントロジー工学的モデリングによるケーススタディ  
林 雄介（大阪大学），笠井俊信（岡山大学大学院），溝口理一郎（大阪大学）
13. 人とのかわり経験がもたらす熟達 - 人的資源開発に経験要素を取り込むために -  
細井 茜，平田謙次，斉藤光治（東洋大学）
14. 動的視覚化法の展開 - 音声および直接応答システムの組み込み -  
浪平博人（大妻女子大学）
15. 講義形式の一斉授業からグループ学習の教材を開発する方法  
西之園晴夫，堀出雅人，望月紫帆（NPO法人学習開発研究所）



# 新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。(敬称略)

正会員・準会員

2010.4～2010.5

会員番号	名前	所属機関	所属部署	会員種別	
JSiSE-A1002966	大野裕子	名古屋市立瑞穂小学校		正会員	
JSiSE-A1002967	橋本喜代太	大阪府立大学	人間社会学部言語文化学科	正会員	
JSiSE-A1002968	柳田明子	東北工業 株式会社	製造部	正会員	
JSiSE-A1002969	竹島久志	仙台高等専門学校	情報システム工学科	正会員	
JSiSE-A1002970	川崎慎一郎	香川大学大学院	工学研究科	準会員	
JSiSE-A1002971	佐藤敦子	医療法人 静和会	下総中山駅前クリニック	準会員	
JSiSE-A1002972	山本 透	広島大学大学院	工学研究院	正会員	
JSiSE-A1002975	細井 茜	東洋大学	社会学部社会心理学科	準会員	
JSiSE-A1002976	箕浦恵美子	越原学園 名古屋女子大学	短期大学部	正会員	
JSiSE-A1002977	潮 総一郎	テンブル大学	ジャパンキャンパス	準会員	
JSiSE-A1002978	及川義道	東海大学	理学部基礎教育研究室	正会員	
JSiSE-A1002979	松山哲博	株式会社 創育	業務部	正会員	
JSiSE-A1002980	石川翔吾	静岡大学	創造科学技術大学院	準会員	
JSiSE-A1002981	麻生和彦	東京大学大学院	数理科学研究科	正会員	
JSiSE-A1002982	大塚高慶	株式会社 ユーキャン	教育事業・指導本部 研究開発部	正会員	
JSiSE-A1002983	飯沼瑞穂	東京工科大学	メディア学部	正会員	
				正会員	11名
				準会員	5名

企業団体会員・登録正会員

会員番号	担当者名	所属機関	所属部署	会員種別	
JSiSE-IA100107	川上 丈	チエル株式会社	プロダクトマーケティング課	企業団体会員	
JSiSE-A1002973	川上 丈	チエル株式会社	プロダクトマーケティング課	登録正会員	
JSiSE-A1002974	山城達馬	チエル株式会社	プロダクトマーケティング課	登録正会員	
JSiSE-IA100108	中尾貴祥	アップタウン株式会社		企業団体会員	
JSiSE-A1002984	中尾貴祥	アップタウン株式会社		登録正会員	
JSiSE-A1002985	小佐野満	アップタウン株式会社		登録正会員	
JSiSE-IA100109	塚原浩輝	株式会社フォーラムエイト		企業団体会員	
JSiSE-A1002986	岡木 勇	株式会社フォーラムエイト	システム開発 Group	登録正会員	
JSiSE-A1002987	武井千雅子	株式会社フォーラムエイト	営業担当取締役	登録正会員	
				企業・団体会員	3社

## 年会費納付のお願い

2010年度の年会費の請求書の発送を行いました。本年8月末までにご入金下さい。

また、2009年以前の会費の未納につきましては、本年度分と一緒に請求させて頂いておりますので、ご入金の程よろしくお願いいいたします。未納が続きますと、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても随時受け付けておりますので宜しくお願ひ致します。詳しくは、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

ご登録いただいております情報に変更がございましたら、事務局までご連絡ください。ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

**E-mail : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)**

**振込先****年会費のご案内**

<p>銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：019 店 当座預金：0709632      00180-6-709632 口座名義：教育システム情報学会</p>	<p>正会員：7,000 円 準会員：4,000 円 企業・団体会員：50,000 円 研究報告年間購読：4,000 円 入会金：1,000 円（初年度のみ）</p>
<p>銀行名：池田銀行 支店名：上新庄支店（222） 普通預金：13440 口座名義：教育システム情報学会 家本修</p>	

**～ 協賛・後援のお知らせ～**

（敬称略・順不同）

- 協賛** (社)日本工学教育協会  
『平成 22 年度工学・工業教育研究講演会』  
・日時：2010 年 8 月 20 日(金)・21 日(土)  
・場所：東北大学 川内北キャンパス
- 後援** 特定非営利活動法人 情報オリンピック日本委員会  
『第 10 回日本情報オリンピック』  
・期間：2010 年 6 月 1 日～2011 年 5 月 31 日  
・場所：(独) 国立オリンピック記念青少年総合センターほか
- 協賛** 日本情報科教育学会  
『日本情報科教育学会第 3 回全国大会』  
・日時：2010 年 6 月 26 日(土)27 日(日)  
・場所：日本大学 文理学部
- 協賛** ヒューマンインターフェース学会  
『ヒューマンインターフェースシンポジウム 2010』  
・日時：2010 年 9 月 7 日(火)～10 日(金)  
・場所：立命館大学(びわこ・くさつキャンパス)
- 協賛** 日本リハビリテーション工学協会  
『SIG 姿勢保持講習会 2010』  
・日時：2010 年 8 月 29 日(日)、30 日(月)  
・場所：東北福祉大学 ステーションキャンパス構内(予定)
- 協賛** 日本感性工学会  
『第 12 回日本感性工学会大会』  
・日時：2010 年 9 月 11 日(土)～13 日(月)  
・場所：東京工業大学 大岡山キャンパス西 9 号館



## 2010 年度 研究会開催予定

日 時	内 容	会 場	担 当
<b>第 2 回研究会</b> 2010 年 7 月 10 日 (土曜日)	ICT を活用した学習支援システムと学習 コンテンツ / 一般	信州大学 工学部	小松川 野崎, 布施, 不破
<b>第 3 回研究会</b> 2010 年 9 月 4 日 (土曜日)	教育機関等連携を支援する教育システム の設計・構築・運用 / 一般	香川大学	伊東, 小西, 林, 米澤
<b>第 4 回研究会</b> 2010 年 11 月 13 日 (土曜日)	新しい学習 / 教育活動を可能にする ICT 活用とその評価	広島大学	柏原, 小尻, 曽我, 平嶋
<b>第 5 回研究会</b> 2011 年 1 月 29 日 (土曜日)	新技術の開発と活用による新しい教育・ 学習環境 / 一般	長岡技術科学大学	佐々木 永森, 三石
<b>第 6 回研究会</b> 2011 年 3 月 19 日 (土曜日)	情報教育の国際化 / 一般	九州工業大学 情報工学部	西野, 西端, 松永

### 研究報告のお求めは

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまで  
お申し込みください。1部1,300円(送料共)です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : <http://maf.mycom.co.jp>

なお、JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。  
この際にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

**年間購読料 4,000円 / 年6回発行 <送料込>**

2010 年 6 月

教育システム情報学会会員各位

教育システム情報学会  
会長 岡本敏雄

平成 22 年度学会論文賞候補の推薦について（依頼）

今年度の論文賞候補の推薦をお願いいたします。今回対象となる推薦候補論文は、Vol.25 No.1 (2008 年) から、Vol.26 No.4 (2009 年) に掲載された 2 年間の論文【原著論文（ショートノートを含む）】です。

なお、論文賞決定の手順ですが、まず、皆様からいただきましたご推薦に基づき、論文賞選定委員会において論文賞候補を選定させていただきます。この候補に対して、論文賞選定委員会において評価所見を作成し、無記名投票により論文賞推薦対象を選定いたします。表彰は今年度の総会の席で行う予定にしております。

#### 推薦方法

Vol.25 No.1(2008 年)から、Vol.26 No.4(2009 年)に掲載された「原著論文（ショートノートを含む）」の中から推薦したいと思うもの二編以内を選び、次の様式に従ってメールでご投票ください。

- 1) 巻 (Vol. )、号 (No. )
- 2) 論文名
- 3) 推薦理由
- 4) 推薦者名

推薦締切

平成 22 年 6 月 21 日 (月)

メールアドレス

「jsiseronbun@osaka-ue.ac.jp」  
(JSiSE 論文投票アドレス)へご投票ください。

